

2. 建物の外側の点検

- 外壁や庇（ひさし）の亀裂・浮き
- 笠木や金属類・雨どい・取付け金物のぐらつき・腐食・変形
- 高所にあるものの落下
- トップライトの損傷・割れ
- 建具の不具合・変形・損傷等
- 煙突や鉄塔の亀裂・損傷・サビ
- 金属製の手すり・金具の痛みやぐらつき
- 金属製の手すり・金具の痛みやぐらつき
- 備品、鉢植えなどの放置
- 屋外階段の障害物・可燃物
- 屋外階段の亀裂・サビ等
- 排水ドレン・側溝の汚れ・目地の詰まり・樋の詰まり
- パラペットの亀裂・損傷

2 – (1) 外壁

☑ 外壁や庇に亀裂や浮きがありませんか

オススメ点検時期

毎日

● 視点

外壁材にひび割れや浮きがあると、落下の危険性があります。特に人の通る場所については注意しましょう。庇の下を通るときは少し立ち止まって見上げてみましょう。

● 対応

危険な箇所が見つかった場合は、カラーコーンやプランター、鉢植えを置くなど、人が近寄れないようにし、教育委員会に連絡しましょう。



「外壁の浮き」とは・・・

仕上げ材が下地材から離れ、隙間が生じること

2 – (2) 柱頭部

柱と梁との交差部分の破損



2 – (3) 高所にあるもの

☑ 高所にあるものが落ちそうになつていませんか

オススメ点検時期
行事前・台風前

● 視点

スピーカー、照明器具、金物など、高所に取り付けてあるものに落下の危険性がないか気をつけてみましょう。傾いていたり、外れかかっていないか点検します。

● 対応

できるものはすぐに直しましょう。対応できるまでに時間がかかる場合は、カラーコーンやプランター・鉢植えを置くなど、人が近寄れないようにし、教育委員会に連絡しましょう。



2 – (4) 建具

☑ 建具に不具合・変形・損傷がありませんか

オススメ点検時期
平常時

●視点

ドアの取手や金具にがたつきがあると、外れてしまう危険性があります。また、ガラスにひびが入っていると、落下の危険性があります。開閉が困難であったり、施錠できないなどの不具合がないか点検します。

●対応

無理に開閉して更に悪化しないように注意喚起しましょう。取手や金具は早めに取り付け直しましょう。ガラスが割れている場合は、ガムテープ等で止めるか、ダンボールなどで覆うなどして落下を防ぎ、早めに交換しましょう。



2 – (5) 金属製手すり・金物

☑ 金属製の手すり・金物に痛みやぐらつきはありませんか

オススメ点検時期
毎日

● 視点

手すりの足元や取り付け部分が腐食していると、折れたり外れたりする危険があります。また、腐食していた場合、力がかかると危険です。目線を少し下に向け、足元や取り付け部分を点検します。
タラップなど金物の取り付け部分に注意しましょう。



● 対応

手すりにもたれかからないよう、貼紙などで注意喚起しましょう。金物についても、危ない部分は張り紙をするなど注意喚起しましょう。

「タラップ」とは・・・
建物上部（屋上等）へ上がるための梯子

2 – (6) 備品等の放置

□ 備品、鉢植えなどが放置されていませんか

オススメ点検時期

台風前

● 視点

掃除道具やゴミ、鉢植えなどがバルコニーや屋上に出しっぱなしになつていると、強風で飛ばされる危険性があります。落下して危ないだけでなく、シートのような軽いものでも、近隣の住宅に舞い込むなどが予想されます。

● 対応

飛散の可能性のあるものは、固定するか、屋内に片付けましょう。



2 – (7) 屋外階段周辺の障害物

☒ 屋外階段の周囲に障害物・可燃物が置かれていませんか

オススメ点検時期
避難訓練前

●視点

屋外階段の周囲に障害物が置かれていると、避難経路が確保できず危険です。避難する際に支障のある場所に、障害物や可燃物が置かれていなか点検します。

●対応

このような状態を発見した場合には、直ちに障害物を撤去してください。



2 – (8) 屋外階段の損傷等

□ 屋外階段に亀裂や錆びがありませんか

オススメ点検時期
避難訓練前

● 視点

コンクリートの場合は大きな亀裂がないか、鉄骨の場合は錆びがひどくないか点検します。滑り止めが外れてしまったり、欠損して段差ができるいると危険です。普段使わない場所は、訓練前などに避難経路の確認と合わせて点検するといいでしよう。



● 対応

錆がひどい場合は教育委員会に連絡しましょう。

2 – (9) 屋外階段の損傷等

段鼻のタイル損壊



2 – (10) 屋上の排水ドレン・樋

排水ドレンや側溝が汚れたり、目地が詰まつたり、樋が詰まつていませんか

オススメ点検時期
梅雨・台風前

●視点

風や雨などで落ち葉や土・埃等が運ばれ、排水ドレンや側溝が汚れたり、目地や樋が詰まつたりすることがあります。きちんと排水されないと屋上に水が溜まり、雨漏りの原因となります。汚れや詰まりがないか点検します。

●対応

汚れや詰まりがある場合は、スコップなどで取り除きます。危険な場所での作業となる場合は、教育委員会に連絡しましょう。



「排水ドレン」とは・・・
雨水などを排水するための管や溝

2 – (11) パラペットの損傷等

□ パラペットに亀裂が入ったり、損傷していませんか

オススメ点検時期
梅雨・台風前

● 視点

パラペットに亀裂や損傷があると、そこから破片等が剥落し、落下した場合大変危険です。亀裂が入っていないか、損傷していないか点検します。

● 対応

破片等が落下する危険がある場合は、落下しそうな場所をカラーコーンなどで近寄れないようにし、教育委員会に連絡しましょう。



「パラペット」とは・・・

建物の屋上やバルコニーの外周部の先端に設けられた低い立ち上がり部分の壁。屋根防水の納まり上、重要な役割を持っています。

2 – (12) 笠木や金属類の腐食

☑ 笠木や金属類・雨どい・取付け金物がぐらついたり、腐食・変形していませんか

オススメ点検時期
梅雨・台風前

● 視点

笠木や金属類・雨どい・取付け金物は、緩むなどして落下すると大変危険です。ぐらつきがないか、腐食・変形していないか点検します。



● 対応

落下する危険がある場合は、落下しそうな場所をカラーコーンなどで近寄れないようにし、教育委員会に連絡しましょう。

「笠木」とは・・・

塀、手すり、腰壁、パラペット（手すり壁）などの上部材

2 – (13) パラペットの劣化

笠木モルタルの剥離・落下



2 – (14) トップライト

□ トップライトが損傷したり、割れたりしていませんか

オススメ点検時期
梅雨・台風前

● 視点

トップライトが太陽光などの温度変化や経年劣化により損傷したり割れることがあります。トップライトに損傷や割れがないか、トップライトの下に破片等が落ちていないか点検します。



● 対応

破片等が落下する危険がある場合は、トップライトの下をカラーコーンなどで近寄れないようにし、教育委員会に連絡しましょう。

「トップライト」とは・・・

屋根に開けられた天窓を通じて自然光を取り入れるもの

2 – (15) 煙突や鉄塔

☑ 煙突や鉄塔に亀裂が入ったり、損傷や錆びがありませんか

オススメ点検時期
梅雨・台風前

● 視点

煙突や鉄塔に亀裂や損傷があると、そこから破片等が剥落し、落下した場合大変危険です。亀裂が入っていないか、損傷や錆びがないか点検します。



● 対応

破片等が落下する危険がある場合は、落下しそうな場所をカラーコーンなどで近寄れないようにし、教育委員会に連絡しましょう。